

# 総務課 事業計画

## 【総務係】

### 総務係のミッション

『誰もが暮らしやすい地域を目指し、法人全体の円滑な組織運営を行います』

#### 1. 地域づくり環境整備推進事業

「この助成事業の認知度を高めるような周知活動をおこない、必要な地域で多く活用してもらうよう進めていきます。」

- ・各地区の申請回数を調査します。
- ・社協だより掲載を年2回以上行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
相談件数	10 件	3 件	6 件
申請件数	6 件	3 件	6 件
助成件数	6 件	3 件	6 件
助成額計	252,000 円	148,000 円	300,000 円

#### 2. 災害見舞金支給事業

「被災状況の確認に努め、様々な機関と連携を図り、滞りなく贈呈していきます。」

- ・関係機関等と連携を図り、被災状況の確認、世帯の事情の把握に努め、滞りなく贈呈します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
支給件数	1 件	15 件	—
支給額	20,000 円	150,000 円	予算額 50,000 円

#### 3. 災害対策

「介護事業所 BCP を完成させます。また災害発生時に速やかに対応できるよう準備します。」

- ・介護課を中心として研修等に参加してBCPの完成に努めます。
- ・備蓄品確認及び発電機の点検を定期的に行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
備蓄食料数	ビスコ 60 袋 ハーベスト 40 缶	ビスコ 60 袋 ハーベスト 40 缶	期限を迎えるので 入れ替え予定
保存水数	2ℓ×120 本	2ℓ×120 本	2ℓ×120 本

その他	発電機	発電機	発電機
	懐中電灯 17 本	懐中電灯 17 本	懐中電灯 17 本
	投光器 ほか	投光器 ほか	投光器 ほか
感染予防用品	フェイスシールド 28 枚 ゴム手袋 ほか	フェイスシールド 28 枚 ゴム手袋 ほか	フェイスシールド 28 枚 ゴム手袋 ほか

#### 4. 広報活動（社協だより・ホームページ管理）

《見やすくわかりやすい内容になるように努めます。また、誰もが有効活用できる内容にします。》

- ・ 広報委員の意見を活かします。
- ・ 適切な発行回数になっているか検討します。
- ・ 記事のシリーズ化の検討をします。
- ・ 市報広告欄を活用していきます。
- ・ 新しいホームページの業者の選定と予算作成をします。

##### 【社協だより】

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
発行回数	11 回	11 回	11 回
1 回あたりの発行部数	10,770 部	10,570 部	10,570 部
発行経費	印刷代 1,437,434 円 折込代 361,330 円	印刷代 1,576,100 円 折込代 371,800 円	印刷代 1,599,600 円 折込代 371,800 円

##### 【ホームページ】

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
カウンター件数	914,972 (R4.1 現在)	1,130,000 件	1,350,000 件
年間閲覧数	412,395 件	200,000 件	240,000 件

#### 5. 胎内市社会福祉大会開催・表彰関係事務

《多くの市民に参加してもらえる福祉大会を目指します。また、関係機関へ滞りなく周知し、該当する対象者を推薦し表彰につなげていきます。》

- ・ 開催時期や開催場所を検討し、参加しやすい内容を考えて講師を選定します。
- ・ 新しい事業所等が増えてきているので、推薦依頼先が適切か検討します。

##### 【胎内市社会福祉大会】

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
参加人数	230 人	産文改修工事のため 中止	会場の利用規定による

【表彰】

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
全社協表彰	3 人	4 人	6 人
県社協表彰	6 人	6 人	5 人
県共同募金表彰	1 人	5 人	5 人
胎内市社協表彰	13 人	R5 にまとめて実施	20 人

6. 会費・寄付金事務

「社協の認知度を高め、社協会費や寄付金が地域福祉活動のために活用されていることを多くの市民に知ってもらいます。」

- ・ 必要性や使途についてわかりやすく説明を行います。
- ・ 新規加入など、関わりの少なかった世帯への効果的なPRについて検討します。
- ・ 会費の使途、要望、金額についてアンケート調査（区長対象）を検討します。
- ・ バス管理の内容と合わせてテーマ型寄付金について検討します。

【会費】

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
一般会費件数	8,443 件	8,480 件	8,480 件
一般会費金額	4,221,285 円	4,240,900 円	4,240,000 円
賛助会費件数	1,161 件	1,121 件	1,121 件
賛助会費金額	1,261,000 円	1,226,000 円	1,226,000 円
特別会費件数	381 件	373 件	373 件
特別会費金額	1,209,000 円	1,176,000 円	1,176,000 円
計	6,691,285 円	6,642,900 円	6,642,000 円

【寄付金】

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
寄付金件数	12 件	11 件	3 件
寄付金額	677,304 円	1,501,268 円	30,000 円
寄付物品件数	36 件	25 件	30 件

7. 雇用・採用の人事に関する事務及び事務分担

「業務に支障がでないよう自己申告書や資格等を参考にして適正な職員配置を行います。また採用計画表の作成と年齢構成の確認を行います。」

- ・ 自己申告書の内容を検討し必要に応じて修正します。
- ・ 介護事業の利用実績や収益状況に応じて、次年度の職員配置を検討します。
- ・ 中期の採用計画を作成します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
採用者数（正職員）	0 人	0 人	0 人
〃（臨時職員）	6 人	4 人	0 人
定年退職者数（正職員）	1 人	0 人	0 人
退職者数（正職員）	0 人	1 人	1 人
〃（臨時職員）	8 人	6 人	0 人
再雇用人数	1 人	2 人	1 人
平均年齢（4 月 1 日）	53.57 歳	52.67 歳	53.10 歳

## 8. 規程・規則関係

「遅滞なく法改正に準じた諸規程の改正を行ないます。また、内規の取りまとめに漏れがないように確認します。」

- ・法改正の情報を取りこぼさないように注意します。
- ・各担当者に内規がないか確認します。

## 9. 財務事務

「法人全体の中長期経営を見据え、定期的に資金の見直しを確認し、計画的に会計事務を行っていきます。」

- ・定期的にさくら総合会計による巡回監査指導を受けます。
- ・通帳残高を定期的に確認し、滞りなく会計事務ができるようにしていきます。

## 10. 給与・福利厚生事務

「給与規程に沿った適正な給与事務を行います。また、事故防止及び再発防止のために確実に検証を行います。」

- ・人事院勧告の事前情報の収集を行います。
- ・事故があった場合は必ず検証を行い、再発防止に努めます。
- ・有休の5日以上取得のため定期的な確認を行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
労災補償保険申請	1 件	2 件	0 件

## 11. 理事会、評議員会・各種部会等の開催

「改選をスムーズに行います。また、重要案件の審議・決定を行います。」

- ・議案内容の確認や見やすい資料作りに努めます。
- ・役員の定数、推薦母体等の見直しが必要か検討します。
- ・各部会では、事業の現状報告と意見をいただき、事業を推進します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
理事会	4 回	3 回	4 回

評議員会	3回	3回	3回
評議員選任・解任委員会	1回	2回	1回
監事会	1回	1回	1回
総務部会	4回	3回	4回
広報部会	1回	2回	2回
介護保険事業部会	2回	2回	2回
地域福祉部会	2回	2回	2回
地域福祉委員会	4回（各地区毎）	4回（各地区毎）	4回（各地区毎）

## 12. 苦情第三者委員会の運営

《必要時に委員会を開催し、報告や意見を伺い、苦情申し出者に適切に対応します。》

- ・ 苦情等の相談がしやすいように掲示物やホームページで周知します。
- ・ 相談があった場合は、迅速に対応します。

## 13. 職員研修

《職員の技術や知識の向上につながるような研修を計画します。》

- ・ 研修チームで検討した内容をもとに研修を計画します。
- ・ スマホ対応や勤務時間内の開催方法について検討します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
実施回数	2回 ①10/12 接遇 ②12/22 メンタルヘルス	1回 11/25 相続について	1~2回

## 14. 各団体事務

《コロナ禍でも各団体の活動が行えるよう工夫し、事業推進の支援をします。》

- ・ 関係機関との連絡を密に行い、支障が無いようにします。
- ・ コロナ関連の情報を収集し、行事開催に留意します。

### ◆支援団体

胎内市老人クラブ連合会	胎内市手をつなぐ育成会
胎内市中条母子会	胎内市ろうあ協会
胎内市中条地区遺族会	胎内市身体障害者福祉協会
胎内市黒川地区遺族会	胎内市ボランティア連絡協議会

## 15. 設備管理（電算関係・車両）

《業務に支障が出ない環境づくりに努めます。また、経費節減に努めます。》

- ・ ポスタープリンターが R5.10 月でリース満了となるので、再リースにして経費節減を行い

ます。

- ・車両入替計画表を作成します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
PC台数（本所）	PC26 台/SV 1 台	PC29 台/SV1 台	PC29 台/SV1 台
PC台数（デイ）	PC 9 台	PC 6 台	PC 6 台
車両台数（本所）	14 台	14 台	14 台
車両台数（デイ）	5 台	5 台	5 台

#### 16. マイクロバス管理

《安心安全に貸出ができ、市民の福祉活動を支援します。》

- ・定期的な点検で車両管理を行い、安全な貸出に努めます。
- ・車両入替のための助成申請は継続し、入替ができない場合についても検討します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実貸出団体数	6 団体	8 団体	10 団体
延べ貸出回数	9 回	17 回	20 回

#### 17. 発展・強化計画進捗管理事業

《第5次発展強化計画の評価を行い、第6次発展強化計画の策定を行います。》

- ・モニタリング用紙の検証を行います。

# 地域福祉課 事業計画

## 【地域福祉係】

### 地域福祉係のミッション

『住民同士のつながりを深め、一人一人が暮らしやすい地域づくりを目指します』

#### 1. 地域福祉推進事業 <<①地域福祉活動事業>>

<<地域福祉を推進するために市民の皆さん自身が地域の担い手であることを理解していただき、自発的・主体的な実践につながるような取り組みを目指します。>>

- ・地域課題となることを係内で共有し、各事業に関連づけた取り組みを検討します。
- ・他事業者や地域の繋がりを深め、連携がとりやすい体制を作ります。
- ・地域包括支援センターと事例検討を重ね地域に必要な資源を検討します。

#### ◆個別避難計画作成に関する会議及び支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
ノウハウ共有ミーティング		4 回	4 回
地域調整会議		4 地区	8 地区
支援地区		若松町、乙、 鴻の巣、坪穴	未定

#### 2. 地域福祉推進事業 <<②地域活動拠点運営事業>>

<<ほのぼの茶屋の利用者全員で支え合い、居心地の良い居場所を自ら作っていきます。また、地域からの理解と協力を得て、地域住民の参加を促します。>>

- ・世話人の募集を行います。
- ・参加者にアンケート調査を実施し分析します。
- ・地域住民への事業周知に努めます。

内容/年度		R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
月曜日 木曜日	延べ開催回数	60 回	64 回	95 回
	実参加人数	17 人	15 人	15 人
	延べ参加人数	416 人	439 人	665 人
筆ペン教室 (水曜日)	延べ開催回数	7 回	7 回	12 回
	実参加人数	15 人	10 人	13 人
	延べ参加人数	63 人	50 人	84 人
延べ部屋貸し回数		16 回	15 回	20 回

3. 地域福祉推進事業 ≪③お茶の間サロン推進・支援事業≫

≪サロン活動を通じて地域の関係性ができ、支え合いの仕組みづくりを構築します。また、地域の特性に合わせたサロン支援、新規立ち上げ支援を継続します。≫

- ・関係機関と多世代交流のきっかけづくりを企画します。
- ・既存のサロンの運営支援や研修会の開催等を関係機関と協働で行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
市内サロン把握数	79 サロン	76 サロン	77 サロン
新規サロン設置数	0 か所	0 か所	1 か所
実支援地区数	36 地区	38 地区	40 地区
延べ支援回数	113 回	95 回	95 回
研修・情報交換会等	なし	2 回	2 回

4. 地域福祉推進事業 ≪④生活支援体制整備事業≫

≪一人の困りごとを地域の困りごととして考え、助け合う取り組みの重要性を啓発していきます。また、地域活動と連携・協働しながら新たな社会資源の構築を目指します。≫

- ・支え合い活動の啓発、普及に向けた関係機関と連携を図ります。
- ・地域の資源や課題を把握し、関係機関との共有を深め必要な地域資源の検討をしていきます。
- ・通いの場を通じて、居場所づくりの継続支援をしていきます。

◆通いの場

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ開催回数	69 回	75 回	95 回
実参加人数	15 人	16 人	17 人
延べ参加人数	359 人	388 人	400 人

※R3 年度 4.5 カ月間閉所 (8.9.1.2.3 月) ※R4 年度 2.5 カ月間閉所 (7.8.9 月)

5. 地域支えあいマップ作成事業

≪地域の支え合い・助け合いが広がるよう、様々な情報を発信し、支え合い助け合いの取り組みを知ってもらいます。≫

- ・社協だよりやサロン等において事業の周知を図ります
- ・マップ作成地区等情報交換会を開催します。
- ・地区担当者との情報共有、連携を図ります。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規支援地区数	2 地区	2 地区	2 地区
地区名	羽黒、鼓岡	並槻、仁谷野	未 定
継続支援地区数	3 地区	3 地区	5 地区



地区名	乙、苔実、坂井	乙、苔実、坂井	乙、苔実、坂井 並槻、仁谷野
-----	---------	---------	-------------------

## 6. 地域福祉活動計画進捗管理事業

≪「地域ちゃぶ台プラン4」の広報啓発に努めていきます。≫

- ・市と連携しながら、サロン等へ広報活動を行います。
- ・地域福祉懇談会を市と協働で行います。

## 7. 共同募金事務・運動

≪市民からの協力が得られるよう、共同募金のしくみや使いみちについてわかりやすく伝えていきます。≫

- ・金額の増減を把握し、増減の原因について検証します。
- ・募金する側の立場になって、市民の理解が得られるような依頼方法や周知方法を検討します。
- ・助成団体の活動を把握し、助成内容について見直しをします。

### ◆一般募金

年度/内容	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
戸別募金	4,134,781 円	4,121,198 円	4,162,000 円
法人募金	1,422,000 円	1,377,000 円	1,390,000 円
街頭募金	4,954 円	6,979 円	7,000 円
職域募金	363,999 円	318,853 円	322,000 円
学校募金	135,462 円	124,406 円	125,000 円
大口募金	453,000 円	446,000 円	450,000 円
団体募金	156,010 円	149,595 円	151,000 円
その他	98,391 円	143,533 円	144,000 円
計	6,768,597 円	6,687,564 円	6,751,000 円

### ◆歳末募金

年度/内容	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
戸別募金	1,657,445 円	1,652,620 円	1,653,000 円
職域募金	227,788 円	203,921 円	204,000 円
団体募金	196,746 円	199,085 円	199,000 円
その他	6,981 円	1,074 円	2,000 円
計	2,088,960 円	2,056,700 円	2,058,000 円

## 8. 高齢者ふれあい昼食会開催事業

≪住民同士の交流を図る機会をつくり、生きがいや楽しみを持って生活できるよう進めていきます。≫

- ・多くの人に参加してもらえるような内容や、開催時期を検討します。
- ・アンケートを実施します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
延べ開催回数	開催中止 178 人に贈呈	開催中止 152 人に贈呈	2 回
春参加人数			150 人
秋参加人数			150 人

※R3 及び R4 の開催は中止したため、おすそ分けセットを参加予定者に贈呈した。

## 9. 新一年生見守り事業

《新一年生が安心・安全に学校生活を送る為に必要な品物を贈呈し支援します。》

- ・アンケート調査により、要望の聞き取りを行います。
- ・学校説明会にてブザー贈呈の周知を行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
贈呈数	212 個	177 個	175 個

## 10. 福祉タクシー券発行事業

《発行枚数に対して利用率をあげるためアンケートを行い、現状の問題点とニーズにあった事業内容と実施要項について見直しを行います。》

- ・アンケート調査を行い、意向や問題点を把握します。

### ◆申請者手帳別利用人数

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
身体障害者手帳者 所持実利用人数	85 人	95 人	100 人
療育手帳 所持実利用人数	41 人	44 人	45 人
精神保健福祉手帳 所持実利用人数	69 人	71 人	75 人
計	195 人	210 人	220 人

### ◆障がい別発行枚数

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
発行枚数（身体）	4,795 枚	5,016 枚	5,400 枚
“（療育）	2,225 枚	2,394 枚	2,550 枚
“（精神）	3,805 枚	3,990 枚	4,050 枚
計	10,825 枚	11,400 枚	12,000 枚

◆障がい別使用枚数

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
使用枚数（身体）	2,687 枚	3,078 枚	3,240 枚
“（療育）	1,300 枚	1,398 枚	1,479 枚
“（精神）	2,356 枚	2,473 枚	2,511 枚
計	6,343 枚	6,949 枚	7,230 枚

1 1. 外出支援サービス事業

《安全運転に心がけ、利用したいときに利用できるよう、予約の調整を図りながらサービスにつなげていくよう努めます。》

- ・予約が集中した場合は、日時の調整を図りながら利用につなげます。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
登録人数（高齢者）	188 人	200 人	205 人
延べ人数（高齢者）	642 人	690 人	700 人
登録人数（障がい者・児）	72 人	73 人	74 人
延べ人数（障がい者・児）	199 人	175 人	180 人
登録人数（ワクチン）	68 人	65 人	未定
延べ人数（ワクチン）	176 人	110 人	未定
断った件数	25 件	25 件	25 件

1 2. 車椅子貸与事業

《利用しやすいサービスとなるよう、定期的に点検・整備を行い、安全で適切な貸し出しを行います。》

- ・事業周知に努めます。
- ・車椅子の点検や整備を実施します。
- ・利用状況の確認を行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実利用者数	26 人	15 人	20 人
延べ貸出数	34 台	25 台	30 台

1 3. 要援護世帯除雪費助成金交付事業

《対象世帯へ情報や支援が届くように、民生委員や関係機関との情報共有を密に行い、連携に努めます。》

- ・市民へ事業内容を周知します。
- ・市役所担当課や民生児童委員等との情報を共有し、連携を図ります。
- ・対象者へのチラシの見直しをします。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
一人暮らし高齢者数	94 件	65 件	65 件
高齢者のみ世帯数	19 件	27 件	27 件
障がい者世帯数	2 件	5 件	5 件
女子と児童の世帯数	4 件	1 件	1 件
その他（上記以外）	3 件	1 件	1 件
合 計	122 件	99 件	99 件
助成合計額	997,057 円	990,000 円	990,000 円

#### 14. ボランティア推進事業 《①ボランティアセンター運営事業》

《ボランティアセンターの情報発信、共有を図り、ボランティアセンターの役割を理解してもらい、ボランティア活動へ参加してもらいます。》

- ・情報共有、情報の発信をしていきます。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
運営委員会開催数	3 回	3 回	3 回

#### 15. ボランティア推進事業 《②ボランティア活動・講座事業》

《どなたでも気軽に参加しやすいボランティア活動や、若い世代にもボランティア活動につながる講座を検討し、今後の活動参加や団体への入会を促していきます。》

- ・広報、ホームページでの情報啓発を強化します。
- ・ボランティア活動者から、ご意見を基に企画します。
- ・子どもや親子でも参加できる方法を検討します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
技術ボランティア 初心者講座	手 話 7 人 音声訳 2 人 点 訳 2 人	手 話 3 人 音声訳 3 人 点 訳 1 人	各 5 人
たいないきれい隊	笹口浜海岸 1 回 (114 人)	笹口浜海岸 (138 人) 中村浜海岸 (146 人)	会場未定 2 回 (200 人)
24 時間 TV チャ リティー募金	街頭募金は実施せ ず、募金箱設置の みとした (12,300 円)	街頭募金は実施せず、 募金箱設置のみとした (2,931 円)	街頭募金 10 人 100,000 円
その他、きっかけ づくりとなる講座	おもちゃドクター 養成講座 (5 人)	茶道 (和みの会) (2 人)	内容未定 10 人

### 16. ボランティア推進事業 《③ふくし雪のけ支援事業》

《各自治体の支え合い活動実施状況の把握に努め、ボランティアスタッフと密に連絡をとり、協力を得ながら、適切にサービスを提供していきます。》

- ・市民への事業内容を周知します。
- ・ボランティアの募集を行います。
- ・申請者の状況を確認し把握します。
- ・自治体等との連携を図ります。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
登録数（個人）	6 人	5 人	7 人
登録数（団体）	0 団体	1 団体	2 団体
支援依頼数	1 件	3 件	5 件

### 17. ボランティア推進事業 《④ボランティア団体等育成支援事業》

《ボランティア団体や活動者と連携し、ボランティアセンターの活性化を図り、活動しやすい環境を整えます。》

- ・社協だより、ボラセンだより、HP等を用いて、情報を発信します。

#### ◆ボランティア登録数

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
個人ボランティア登録数	39 人	39 人	35 人
団体ボランティア登録数	114 団体	111 団体	110 団体

#### ◆ボランティア保険数

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
ボランティア活動保険	709 人	628 人	600 人
ボランティア行事保険	486 人	1,355 人	1,300 人
ふれあいサロン保険	3,472 人	4,959 人	5,000 人

#### ◆ボランティアルーム（ちえぶくろ）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ利用回数	269 回	320 回	330 回
延べ利用人数	1,559 人	2,216 人	2,250 人

#### ◆ボランティアルーム（げんきななかま）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ利用回数	207 回	349 回	360 回
延べ利用人数	898 人	1,166 人	1,170 人

◆ボランティアルーム（ボランティアルーム）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ利用回数	207 回	184 回	190 回
延べ利用人数	898 人	493 人	500 人

◆ボランティア交流・発表会

- ・ボランティア同士が楽しめ、新たなボランティア活動が増えるよう開催します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
発表団体数 (人数)	※新型コロナウイルス の感染拡大に伴い中止	田村優子さん講演	未定
観覧者数	0 人	50 人	100 人

18. ボランティア推進事業 《⑤ボランティアフェスティバル開催事業》

《幅広い世代に会場してもらい、ボランティア団体や、活動を知ってもらい今後の事業への参加や団体登録につなげていきます。》

- ・ボランティア運営委員会にて、企画・協議・検討します。
- ・他のイベント状況を確認し、日程調整を行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度実績	R5 度見込
内容 参加団体数	※新型コロナウイルス 感染拡大防止のため、 規模縮小等内容を変更 し開催 参加団体 9 団体	※新型コロナウイルス 感染拡大防止のため、 規模縮小等内容を変更 し開催 参加団体 17 団体	20 団体
来場者数	100 人	130 人	200 人

19. ボランティア推進事業 《⑥災害ボランティア研修開催事業》

《地域住民同士が共助の活動ができることを目指した企画を実施します。》

- ・アンケート調査を実施します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
参加人数	※新型コロナウイルス 感染拡大のため中止	50 人	100 人

20. 福祉教育・人材育成事業 《①総合学習等支援事業》

《福祉への関心を持ってもらい、福祉や障がいを持つ人について考える機会や、福祉の心を持った人材になってもらえるよう支援します。》

- ・高齢者疑似体験やボランティア団体に協力してもらい、福祉や障がい者について学んでもらいます。

◆小・中・高校での福祉教育支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
学校数	5 校	4 校	5 校
学校名	きのと小、黒川中、市内中学 1 年生、中条高校、開志国際高校	きのと小、胎内小、築地小、中条高校	未定
内容等	福祉体験（点訳・手話・高齢者擬似等）	福祉体験（手話・点訳・高齢者疑似体験等）	未定
延べ支援数	12 回	7 回	10 回

◆ボランティア活動機器・器具の貸し出し

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
学校数	4 校	4 校	5 校
学校名	きのと小、黒川小、築地中、中条高校	きのと小、黒川小、築地中、中条高校	未定
貸出内容等	高齢者疑似体験セット、車椅子、ポッチャ等	高齢者疑似体験セット、車椅子、ポッチャ等	前年度同様
延べ貸出数	5 回	4 回	5 回

2 1. 福祉教育・人材育成事業 《②ジュニア福祉スクール》

《福祉について興味や関心が持てるような、学びきっかけを提供していきます。》

- ・興味を持って学べる内容を企画します。
- ・アンケート調査を実施します。

内容/年度	R3 度実績	R4 実績	R5 度見込
内容及び参加人数	コロナウイルス感染拡大防止のため、規模縮小等内容を変更し開催。12 人	小中学生にコロナウイルス感染拡大の為中止	30 人

2 2. 福祉教育・人材育成事業 《③知っ得情報お届け講座》

《情報発信に努め、事業を実施していきます。》

- ・社協だよりやホームページなどでPRをします。
- ・サロン等などで地域の人と情報交換する時間を作ります。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
開催数	0 回	2 回	2 回
参加人数	0 人	35 人	40 人

※R3年度はコロナ禍により実施なし。

### 23. フードバンクたいないへの協力・支援事業（フードドライブ）

《フードバンクについて周知ができ、多くの人に理解・協力していただけるよう進めます。》

- ・チラシ・ホームページ・社協だよりなどを活用し、周知を図ります。
- ・イベント等を活用し、フードドライブを実施していきます。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
窓口寄付人数	70 人	100 人	140 人
窓口寄付個数	1,698 個	1,500 個	1,700 個
イベント回数	2 回	2 回	2 回
“ 寄付人数	14 人/20 人	7 人	20 人
“ 寄付個数	158 個/126 個	36 個	100 個

### 24. 生活福祉資金貸付事業

《せいかつ応援センターや県社協等関係機関との連絡調整を密に行い、借受人や新規申請者への対応を適切に行います。》

- ・借受人との連絡を定期的に行い、生活状況の確認をします。
- ・関係機関と連携を図り、支援していきます。

#### ◆生活福祉資金貸付

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ一般相談数	36 件	15 件	15 件
福祉資金申請数	12 件	7 件	10 人

#### ◆特例貸付資金

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べコロナ特例相談数	69 件	30 件	12 件
特例資金申請数	49 件	14 件	0 件



## 【生活支援係】

### 生活支援係のミッション

『住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、また地域課題を我がごととして受け止め、みんなで支え合う地域づくりを目指します。』

#### 1. 生活困窮者自立支援事業 《①自立相談支援事業》

《相談者に合わせた支援ができるよう、相談スキルの研鑽に努めます。また市民に信頼される相談窓口を構築するため、関係機関との連携強化を行います。》

- ・相談がしやすい窓口の検討をします。
- ・相談スキル向上のための研修に参加します。
- ・ネットワーク会議等で関係機関との連携を図ります。

#### ◆相談状況

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規利用人数	76 人	45 人	60 人
継続利用人数	134 人	135 人	140 人
実利用者人数	210 人	180 人	200 人
延べ相談件数	3,565 件	3,720 件	3,500 件

#### ◆相談内容

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
金銭に関する相談数	1,114 件	1,200 件	1,200 件
就労に関する相談数	594 件	600 件	600 件
生活に関する相談数	629 件	650 件	650 件
住まいに関する相談数	261 件	140 件	150 件
ひきこもりに関する相談数	82 件	130 件	150 件
その他	885 件	1,000 件	750 件
計	3,565 件	3,720 件	3,500 件

#### ◆プラン作成

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
プラン作成数	33 件	35 件	40 件

#### 2. 生活困窮者自立支援事業 《②就労支援事業》

《相談者の意向により、自分にあった仕事に就けるよう、就労準備も含め積極的な就労支援を行います。また中間的就労先について適時、企業開拓を行います。》

- ・支援プログラムの作成・検討を行います。
- ・企業への事業周知を準備します。

◆就労支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
一般就労者数	9 人	8 人	12 人
就労準備支援実利用者数	1 人	2 人	3 人
就労支援実利用者数	15 人	20 人	12 人
生活保護受給者等就労自立促進事業利用者数	5 人	7 人	8 人

3. 生活困窮者自立支援事業 ≪③家計改善支援事業≫

≪生活困窮状態や多重債務となっている原因を相談者本人が気付けるよう家計の見える化にともに取り組み、必要時は専門機関を活用しながら問題解決に取り組んでいけるよう支援していきます。≫

- ・ 相談者とともに家計表を作成します。
- ・ 活用できる制度への理解を深め、必要時は関係機関とともに支援します。
- ・ 月ごとの収支を振り返り改善点を明らかにしていきます。

◆家計改善支援事業

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
家計改善支援利用者数	14 人	12 人	12 人

4. 生活困窮者自立支援事業 ≪④子どもの学習・生活支援事業≫

≪小中学生に関わる関係者が事業に対する理解を深めることで、学習支援を必要としている小中学生が適切に事業の利用につながるよう努めます。≫

- ・ 対象者への周知活動を検討していきます。
- ・ 指導者の募集を様々なルートを活用して行い、情報交換会を開催することで事業への理解を深めていきます。
- ・ 小中学生に係る機関へ事業の周知活動を行います。

◆学習・生活支援事業の利用者状況

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実小学生人数	8 人	6 人	7 人
実中学生人数	5 人	5 人	6 人
人数計	13 人	11 人	13 人
延べ利用回数	298 回	360 回	400 件

◆子どもの学習・生活支援指導者

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
指導者登録人数	14 人	9 人	10 人
実活動人数	7 人	5 人	6 人

## 5. 生活困窮者自立支援事業 《⑤その他の生活支援・ひきこもり支援》

《ひきこもり当事者が社会参加のきっかけとなる場や支援を提供できる体制がつかれるよう進めていきます。》

- ・相談を通してセンターが関わる当事者やその家族などから必要としている支援について聞き取りを行います。
- ・当事者と関わる機会のある各関係機関等が必要としている支援策や「ほの ICHI」の在り方について意見交換を行います。
- ・「居場所」としての「ほの ICHI」を継続します。

### ◆ほの ICH 会の開催

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
開催回数	11 回	8 回	12 回
延べ参加者数	40 人	15 人	25 人

## 6. 障がい者・児相談支援事業

《複雑なケースや児童の相談ケースも増えてきています。関係機関と連携し、また専門的なスキルを得るために研修等に参加します。》

- ・研修会に参加し、知識を深めていきます。
- ・市内や圏域の部会に参加し、地域課題について情報共有を行います。
- ・相談支援従事者の受講計画を立てていきます。

### ◆一般相談支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実相談人数（障がい者）	45 人	46 人	47 人
実相談人数（障がい児）	5 人	11 人	13 人
延べ相談件数	747 人	840 人	900 人

### ◆計画相談支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実計画作成人数	37 人	41 人	43 人
モニタリング人数	52 人	64 人	70 人

## 7. 重度心身障がい者・児紙おむつ等支給事業

《紙おむつを必要とする方の身体の清潔が保て、家族の介護負担軽減のために必要な方が利用できるよう事業周知し、個人に適した紙おむつを支給します。》

- ・利用者の確認・状況把握を行います。
- ・必要に応じて、関係機関と連携します。
- ・市の高齢者への支給事業の動向を確認し、事業の見直しがないかを確認します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実利用者数	9 人	12 人	13 人
延べ利用者数	26 人	31 人	39 人

#### 8. 障がい者ファックス等助成事業

「聴覚障がい者が、不自由なくコミュニケーションがとれ、地域とのつながりが持てるように、市と連携し、適切な助成を行います。」

- ・市に確認を行いながら利用状況を把握していきます。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
実利用人数	6 人	6 人	6 人
延べ利用者数	72 人	72 人	72 人

#### 9. 日常生活自立支援事業

「認知症や障がい等で、判断能力の不十分な方が適切なサービスを利用することができるよう体制を整えます。」

- ・ケア事例検討会や研修会等に参加し事業の周知を図ります。
- ・成年後見中核機関の動向を確認します。
- ・利用状況に合わせ生活支援員の体制を整えます。

##### ◆新規契約者

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
認知症高齢者契約数	2 人	1 人	1 人
知的障がい者契約数	0 人	0 人	1 人
精神障がい者契約数	1 人	0 人	1 人
計	3 人	1 人	3 人

##### ◆利用者

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
認知症高齢者実利用人数	4 人	5 人	5 人
知的障がい者実利用人数	6 人	4 人	5 人
精神障がい者実利用人数	5 人	4 人	5 人
計	15 人	13 人	15 人

##### ◆生活支援員

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
生活支援員登録者数	9 人	9 人	10 人
内、実活動人数	8 人	9 人	10 人
延べ支援件数	244 件	220 件	230 件

## 【地域包括係】

### 地域包括係のミッション

『住み慣れた地域で尊厳を保持し自分らしい生活を送れるよう、地域包括ケア体制が円滑に行われる地域づくりを目指します。』

#### 1. 包括的支援事業

《多職種及び地域住民との連携を強化します。また、新たな社会資源の開発を行います。》

- ・ 民生児童委員との情報交換会を開催し課題を整理し解決できるように共有します。
- ・ 地域で活動する関係者らとの情報交換会の開催について検討します。
- ・ 社協内部の勉強会で課題を共有し、課題解決に向けて意見交換を行います。
- ・ 担当地区内で支え合いマップの活動に参加します。
- ・ 社協内部で法人後見の設置に向けた検討を行います。

#### ◆総合相談

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
相談人数	447 人	450 人	450 人
延べ相談人数	3,374 人	3,500 人	3,500 人

#### ◆権利擁護

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
消費者被害防止勉強会	1 回（福祉大会）	6 地区	5 地区
権利擁護に関する相談	24 回	10 回	15 回
高齢者虐待への対応	74 回（実 13 人）	15 回（実 5 人）	15 回（実 5 人）

#### ◆包括的・継続的ケアマネジメント

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
民生児童委員情報交換会	2 回	2 回	2 回
定例地域ケア会議、研修	7 回	6 回	6 回
ケアマネージャー支援	32 回	45 回	40 回
ケア向上研修会	4 回	4 回	6 回
認知症研修会	7 回	5 回	5 回
介護支援専門員連絡会	1 回	1 回	4 回
各種研修会参加	23 回	34 回	25 回
個別地域ケア会議開催	0 回	0 回	2 回

#### ◆その他

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
社会福祉士実習生受入人数	3 人	1 人	2 人

## 2. 認知症高齢者見守り事業

《関係機関との連携強化や幅広い世代の地域住民への認知症に対する福祉的教育を行い、認知症への理解と関心を深められ、見守りの体制ができることを目指します。》

- ・地域に向けたチラシの作成・配布をします。
- ・地域・学校・企業と幅広い年代に向けて認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・利用者の支援を通じて関係機関との連携を強化します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
認知症キッズサポーター養成講座受講学校数	1 校	1 校	2 校
認知症キッズサポーター養成講座受講人数	51 人	111 人	160 人
認知症サポーター養成講座受講者地区数	1 地区(企業)	0 地区(企業)	1 地区(企業)
認知症サポーター養成講座受講者人数	21 人	0 人	20 人

## 3. 地域介護予防活動支援事業

《魅力的な通いの場やサロン活動が行え、より活発な地域活動が行えるよう工夫した支援を行います。地域の特徴や要望を踏まえた地域支援を行い、住民同士のより良い交流の機会をつくります。住民が健康管理、介護予防に関する理解を深め、実践していけるように支援します。》

- ・担当地区内通いの場支援を年1回以上行い、地域に合わせた活動支援と地域把握を行います。
- ・関係機関や専門職等と連携して通いの場やサロン等の支援を行い、介護サービス等利用者から新規で通いの場やサロン参加につながる支援を行います。
- ・通所・訪問Cの紹介と体験会を開催します。

### ◆サロンの支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
サロン 支援地区数	8 地区	11 地区	11 地区
支援回数	18 回	18 回	18 回
延べ参加者数	201 人	195 人	190 人

### ◆通いの場の支援

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
通いの場 支援地区数	10 地区	11 地区	12 地区
新規立上げ支援地区数	1 地区	2 地区	1 地区
支援回数	43 回	36 回	35 回
延べ参加者数	327 人	350 人	350 人

#### 4. 介護予防支援事業

《専門的な視点とチームアプローチによるケアマネジメントで心身機能と生活能力の改善を目指します。また、介護予防サービスを活用し通いの場や地域での活動への移行を支援することで地域の人をつながりの中で、本人が望む自分らしい生活ができることを目指します。さらに、地域の特性や課題を見出し、つながりやすさ、見守りのしくみを作っていきます。》

- ・介護予防サービスを活用し専門的な視点とチームアプローチで自分らしい生活の実現、通いの場や地域活動へ移行できる支援を行います。
- ・支援の中から地域をつながりや課題をアセスメントし、関係機関で共有や検討を行います。
- ・地域住民との検討が必要なケースは地域ケア会議を開催します。
- ・居宅介護支援事業所への委託と連携で業務の効率化と切れ目のない支援を行います。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規	34 件	28 件	28 件
給付管理	1016 件	1044 件	928 件
内、委託件数	290 件	372 件	292 件

#### 5. 介護予防ケアマネジメント事業

《専門的な視点とチームアプローチによる支援を行い心身機能の改善を図り、地域での活動などへの移行を支援することで地域の人をつながりの中で本人が望む自分らしい生活を目指します。また、支援の中から、地域での生活状況を把握し地域の特性や課題を見出し、つながりやすさ、連携のしくみを作っていきます。》

- ・介護予防・生活支援サービスを活用し専門的な視点とチームアプローチで本人が望む生活を目指す。また、通いの場や地域活動への移行を視野に入れたプランを作成します。
- ・支援の中から地域での生活歴、役割、支援者、つながりをアセスメントし、関係機関で共有や検討会を行います。

##### ◆マネジメントⅠ

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規	13 件	12 件	12 件
給付管理	296 件	321 件	276 件
内、委託件数	53 件	74 件	54 件

##### ◆マネジメントⅡ

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
すこやか教室	21 件	23 件	20 件
〃 モニタリング	22 件	23 件	20 件
リハビリ特化型	1 件	2 件	2 件
福祉有償運送	2 件	6 件	10 件





# 介護課 事業計画

## 【居宅介護支援係】

### 居宅介護支援係のミッション

『支援が必要になっても住み慣れた自宅で自分らしい生活が送れるよう支援する』

#### 1. 居宅介護支援事業（ケアマネジャー）

≪関係機関や地域の人と連携を図り、適切な介護サービスの調整や社会資源を活用しながら目標達成を目指します。≫

- ・ 関係機関や地域の方と連携を密にします。
- ・ 緊急連絡先やBCPの整備を行います。
- ・ 担当以外の利用者情報を共有し、担当以外でも対応できるようにします。
- ・ 新規依頼は積極的に受け、担当件数一人39件を目指します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
職員人数	2 人	2 人	2 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
作成人数	68 人	84 人	90 人
総合事業延べ人数	23 人	11 人	12 人
延べ要支援人数	107 人	151 人	168 人
延べ要介護人数	825 人	796 人	924 人
延べ訪問人数	955 人	958 人	1,083 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	11,595,624 円	9,725,978 円	10,232,000 円

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
地域ケア会議	2 回	2 回	3 回
ケア向上研修会	4 回	2 回	5 回
内・外部研修	7 回	8 回	5 回
ケアマネ連協研修	1 回	1 回	1 回

## 【在宅介護係】

### 在宅介護係のミッション

『身体および家事援助を提供し、住み慣れた家や地域で自分らしく暮らせるよう自立を支援する』

#### 1. 訪問介護事業 《介護保険の訪問介護事業》

《幅広く訪問活動ができる職員を増やします。また、ICT機器及びソフトウェアを導入して業務の効率化を図ります。》

- ・ 臨時職員の稼働率を上げ、サービス提供責任者の訪問活動を月 50 時間に削減します。
- ・ オンライン研修を活用し研修費用を削減します。
- ・ 介護福祉士資格の取得を支援します。
- ・ 通所介護との兼務等、人員体制を検討します。
- ・ ICT機器・ソフトウェア導入を調整します。
- ・ 年間実績 4,850 時間を達成します。

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
サービス提供責任者数	3 人	3 人	3 人
常勤ヘルパー人数	3 人	1 人	2 人
パートヘルパー人数	15 人	14 人	12 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ訪問回数	7,058 人	7,152 人	7,160 人
利用実績	5,376 時間	5,020 時間	4,850 時間

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	30,534,294 円	31,714,756 円	24,750,000 円

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
業務連絡改善会議	10 回	10 回	12 回
内部研修	7 回	9 回	12 回
社協職員研修	2 回	2 回	2 回
外部研修	0 回	2 回	2 回

## 2. 訪問型第1号訪問事業（胎内市介護予防のホームヘルパー）

《幅広く訪問活動ができる職員を増やします。また、ICT機器及びソフトウェアを導入して業務の効率化を図ります。》

- ・臨時職員の稼働率を上げ、サービス提供責任者の訪問活動を月50時間に削減します。
- ・オンライン研修を活用し研修費用を削減します。
- ・介護福祉士資格の取得を支援します。
- ・通所介護との兼務等、人員体制を検討します。
- ・ICT機器・ソフトウェア導入を調整します。
- ・年間実績2,065時間を達成します。

### ◆胎内市介護予防ホームヘルパーの実績

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ訪問回数	2,903 人	2,280 人	2,300 人
利用実績	2,762 時間	2,010 時間	2,065 時間

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	10,046,557 円	8,238,569 円	6,314,000 円

## 3. 障がい福祉サービス事業（障がい者・児のホームヘルパー）

《心身の状態や障害特性に応じた適切な支援ができる介護技術を全ての介護員が習得します。》

- ・臨時職員の稼働率を上げます。
- ・行動援護、同行援護の基本研修を実施します。
- ・喀痰吸引第三号研修に職員1名の参加を計画します。
- ・ICT機器・ソフトウェア導入を調整します。
- ・年間実績1,960時間を達成します。

### ◆障がい福祉サービス事業

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ訪問回数	2,009 人	2,191 人	2,200 人
利用実績	2,323 時間	2,118 時間	1,960 時間

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	13,245,282 円	14,392,624 円	10,268,000 円

#### 4. 障がい者移動支援事業（ガイドヘルパー）

《すべての職員が移動支援事業に従事できるようにします。》

- ・ 移動支援の基本研修を実施します。
- ・ 経験の浅い職員に指導同行を実施します。

##### ◆障がい者移動ヘルプ事業

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
延べ訪問回数	132 人	238 人	242 人
利用実績	210 時間	364 時間	370 時間

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	617,810 円	1,207,418 円	1,253,000 円

## 【通所介護係】

### 通所介護係のミッション

『利用者様が毎日に生きがいを持って、心から楽しく豊かに過ごしていただけるサービスを提供する』

#### 1. 通所介護事業 《介護保険のデイサービス》

《選ばれるデイサービスを目指し、職員体制の整備と資質向上に努め、安心かつ魅力あるサービスを構築します。》

- ・看護師の確保に努めます。
- ・介護職員の体制を整備し、働きやすい職場環境を整えます。
- ・職員の資質向上を目指し、研修を実施します。
- ・ケアマネジャーに新規依頼を行います。

#### ◆通所介護及び介護予防通所介護体制（兼務あり）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
看護師職員数	3 人	3 人	3 人
生活相談員数	2 人	2 人	2 人
介護職員数	8 人	9 人	7 人
運転員等人数	6 人	3 人	2 人

#### ◆サービス向上に向けた研修等の実績

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
業務改善会議	5 回	8 回	8 回

#### ◆通所介護事業

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規利用人数	18 人	20 人	15 人
実利用人数	48 420 人	70 人	80 人
延べ利用人数	3,953 人	4,800 人	4,635 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	37,381,723 円	44,445,498 円	43,449,000 円

## 2. 通所型第1号通所事業（胎内市介護予防のデイサービス）

《住み慣れた地域で安心して暮らせるように楽しんでいただける場を提供します。また、安定した運営ができるよう、職員体制の整備と資質向上に努め、選ばれるデイサービスを目指します。さらに、国基準とサービスAの事業が混在していますが、関係機関との連携を図り、適切なサービスにつなげます。》

- ・利用者の状態把握と家族や地域包括支援担当者などと連携を図り、自己資源を生かし要介護状態とならないように支援します。
- ・職員体制を整え、働きやすい職場環境を整備します。

### ◆介護予防のデイサービス（国基準）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規利用人数	8 人	4 人	2 人
実利用人数	9 人	21 人	22 人
延べ利用人数	1,623 人	1,492 人	1,489 人

### ◆介護予防のデイサービス（サービスA）

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規利用人数	1 人	1 人	0 人
実利用人数	9 人	3 人	3 人
延べ利用人数	427 人	260 人	223 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	8,434,908 円	7,635,012 円	7,431,000 円

## 3. 障がい者・児生活介護事業（障がい福祉のデイサービス）

《住み慣れた地域で安心して暮らせるように家族や関係機関と連携を図り、利用者の個性を引き出しながら、楽しんでいただける場を提供します。》

- ・利用者の状態把握と家族や相談支援専門員等と連携を図り、自己資源を生かし住み慣れた地域で生活できるよう支援します。
- ・職員体制を整え、働きやすい職場環境を整備します。

### ◆障がい者・児のデイサービス

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
新規利用人数	0 人	1 人	0 人
実利用人数	3 人	4 人	4 人
延べ利用人数	228 人	236 人	163 人

内容/年度	R3 度実績	R4 度見込	R5 度見込
収入	1,642,350 円	1,662,900 円	1,186,000 円



